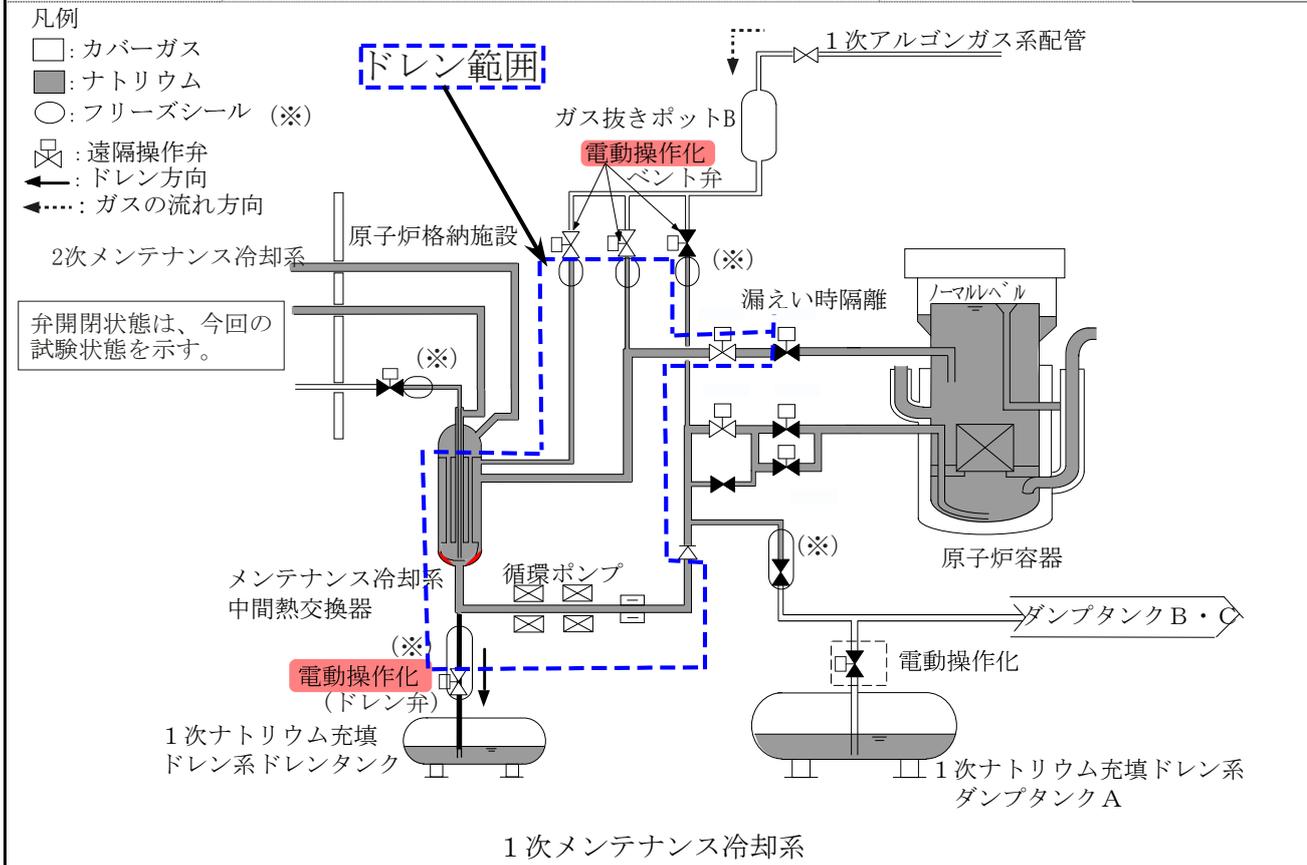


試験件名	メンテナンス冷却系関連試験 (1次メンテナンス冷却系充填ドレン試験)	当該試験の速報回数	1
試験目的	1次メンテナンス冷却系ナトリウム漏えい時の漏えい量抑制の観点から、電動装置を追設したドレン・ベント弁等を用いて中央制御室からの遠隔操作により、1次メンテナンス冷却系のナトリウムドレンが行えることを確認する。		
試験範囲	1次メンテナンス冷却系		

主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
1 1次メンテナンス冷却系ドレン試験(早期ドレン)	ナトリウム漏えい時の対応手順に従い、電動装置を追設したドレン・ベント弁等を用いて中央制御室からメンテナンス冷却系のナトリウムドレンが行えることを確認する。	中央制御室からドレンできることを確認した。	平成 19 年 3 月 20 日 試験完了



(解説) 1次メンテナンス冷却系は、主冷却系統のメンテナンス(補修点検)時に、炉心崩壊熱を除去し、これを2次メンテナンス冷却系に伝達し、大気中に放散する。

(※) 1次メンテナンス冷却系はプラント停止時にしか使用しないため、プラント運転中はドレンタンクやダンプタンクへ流入しないよう弁の閉止に加え、配管内をフリーズシールしている。フリーズシールとは、配管中のナトリウムを自然放熱で凝固させてシールする方法である。

(1次メンテナンス冷却系ドレン試験(早期ドレン))

- ・遠隔操作できるよう改造工事で電動化したドレンタンク入口弁を中央制御室から開け、1次メンテナンス冷却系のナトリウムがドレンタンクへドレンされることを確認した。